



# 志津南

## 1月号 news

志津南ホームページ  
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (11/30 現在)  
世帯数 2,407 総人口 6,519 人  
発行  
志津南学区まちづくり協議会  
Tel(fax) 077-563-6206  
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

### センター利用人数制限緩和 基本に立ち戻りリスク避ける行動を

志津南まちづくりセンターでは、令和2年6月1日以降3密対策前提のもと、段階的に利用制限が緩和されてきましたが、10月1日から11月末までについて、感染防止対策を講じた上、人数制限収容率50%から100%に緩和されました。さらに12月1日からも引き続き、令和3年2月末まで再度延長されました。地域活動や経済活動と新型コロナウイルス感染対策との両立が大切で、日常の



▽場面1 感染対策を徹底の上、今後管理運営していきます。検温、消毒、マスク着用でご利用ください。  
全国的にはコロナ感染が拡大傾向にあり、収まる様子も見られません。年末年始のGOTOトラベルやGOTOイートも一時停止となりました。  
国は、感染リスクが高まる「5つの場面」を挙げて注意を喚起しています。  
▽場面1 飲酒を伴う懇親会  
▽場面2 感染対策を徹底の上、今後管理運営していきます。検温、消毒、マスク着用でご利用ください。  
▽場面3 大人数や長時間の飲食  
▽場面4 マスクなしでの会話  
狭い空間での共同生活

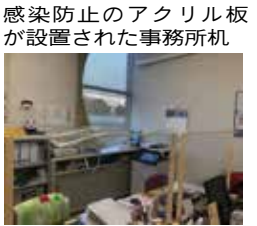
▽場面5 居場所の切り替わり  
今一度、個人個人が基本に立ち戻り、リスクを避ける行動が必要ではないでしょうか。

▽利用者アンケート中間報告  
志津南まちづくりセンターでは令和2年10月、センターの満足度など22項目について利用者のアンケート調査を行いました。  
これは毎年、利用者の協力を得て行っているもので、集計途中ですが、概要を抜粋しました。  
▽利用者の年齢・性別  
高齢化が進む若草地区を反映した結果が出ています  
▽図1. また、サークルな

### 令和2年 志津南3大ニュース

あけましておめでとうございます。  
令和2年の志津南ニューストップ3を振り返ってみました。

1 コロナ  
トップニュースは何と言ってもコレ。新型コロナウイルスが世界中で猛威を奮い、志津南でもイベントが軒並み中止となるなど、大きな影響を受けました。  
昨年1月末国内で感染者を確認。3月からは小中高校が臨時休校となり、5月14日に分散登校で再開されるまで、2ヶ月半という異例の休校措置がとられました。4月16日に全国に緊急事態宣言が発令され、志津南まちづくりセンターも4月21日から5月31日まで、臨時休館となりました。  
これに伴い、各委員会・サークル等のイベントや活動が軒並み自粛となり、6月1日のセンター再開後も、三密対策、マスク着用や消毒などの衛生対策の徹底が続いています。



感染防止の亚克力板が設置された事務所机

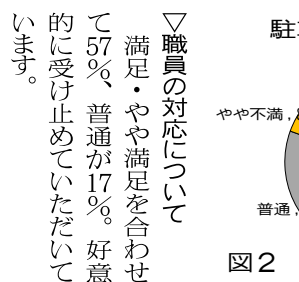
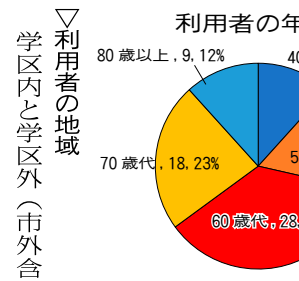
2 しづみナリエ  
11月2日から21日まで、志津南まちづくりセンターで「しづみナリエ」が開催されました。玄関付近にペットボトルツリーを設置、夜間にはイルミネーションが点灯。  
イベントが軒並み中止となり、子ども達に楽しい思い出をと、ふれあい推進委員会(山元泰宏委員長)が志津南小学校地域協働合校とコラボして実施したものです。  
志津南小学校の児童はペットボトルにコロナ収束の願いを書き入れ、子育てサークル「若草おやこっこクラブ」のかわいいサンタクロースと共に、しづみナリエを大いに盛り上げました。



3 造成工事  
学区内で造成工事が相次ぎました。  
11月に、フレンドマート追分店西南向かい側に、アヤハディオとドラッグストアが開業。  
若草交差点雑木林では宅地開発。また、追分南4丁目では草津市追分ドライブイン(仮称)の新築工事、フレンドマート追分店北側では追分南くじら保育園(仮称)の工事も始まっています。  
学区内が便利になることは有難いことですが、工事中の車や開業後の交通量の増加などには、くれぐれもご注意ください。



開業したアヤハディオ



▽職員への対応について  
満足・やや満足を合わせ57%、普通が17%。好意的に受け止めていただいています。

図2



コロナ対策に追われながら、それでもやっぱりクリスマスは楽しまなくちゃ。志津南の良い子達のところには、今年もサンタが来てくれたみたいですよ。



### 引き換え券とシュークリーム



かがやきの丘子ども会 シュークリームのプレゼント  
かがやきの丘子ども会(寺村多美会長)は、12月に子ども達にシュークリームのプレゼントを届けました。同会はコロナ禍で、一年間ほぼ全ての行事が中止となり、子ども達は集まることのできませんでした。こんな中で、何かできないかと役員で考え、地域の皆さまとかがやきの丘内にあるケーキ店ル・ハノン様のご厚意により、シュークリ

かがやきの丘「ふれあい広場」(堂本直美代表)は12月25日、町内会館「きらり」でクリスマス会を開催しました。コロナ禍で今年度初めてふれあい広場でした。密をさけるため70人余を



かがやきの丘「ふれあい広場」の引換券を配りました。行事の中止が続く中、笑顔で引き換え券を持ってお店に入っていく子ども達の姿をみる事ができました。このような情勢ですので、3月に予定している6年生を送る会は中止し、各家庭に卒業お祝い品を準備する計画をしています。

### パロディめがねのサンタさん

追分南子育てサロン(山元順子代表)は12月23日、追分南会館でクリスマス会を開催し、4組の親子9人とスタッフ4人が集まりました。子どもたちはいつものように思い思いのおもちゃや輪投げ、すべり台などでひとしきり遊んだ後、お母さんと一緒にリース作りが始まりました。



ボールのプレゼントに大喜び

事前予約の2部制とし、県の地域の行事開催に当たったの感染防止策チェックリ

### リース



手形のツリー飾り

かがやきの丘子育てサークル「きらりん」(吉元朋恵代表)は12月21日、町内会館「きらり」に14人の親子が集まりクリスマス会を開催しました。前回の活動日に作った手形のツリーに飾りつけをしました。お母さんと一緒に自由な形に折り紙を切ったり、ペタペタと丸シールを貼ったりして、素敵なツリーが出来ました。

新聞紙を丸めた手作りの輪っかに、松笠や鈴、大小の折り紙サンタの飾りなど、子ども達がアイデアを出し、工作を楽しみました。そこに鈴の音とともに3人のサンタがやってきました。大きなボールとシュー

ストに沿って行いました。子どもたちは相談しながらクリスマスパロディめがねを作り終わると、可愛い眼鏡をかけてお友だちと顔を見合わせニコリ写真。最後は眼鏡をかけてサンタさんとトナカイさんからプレゼントもらい、またまた笑顔。短時間ででしたがクリスマス楽しい時間を過ごしました。



マスコット・アップリケ・刺しゅう

日本



令和三年 一富士・二鷹・三茄子で お正月を迎えて うれしいです！ バレンタインデーのチョコ たくさんの種類に圧倒されて これまた選ぶのが楽しみです。 まずは私から(笑) おいしいです！！ (創作手芸作家 三尾三紀子)



笑顔の花咲くXマス  
おやこっこ  
りしていましたが一人ずつプレゼントをもらいとても嬉しそうでした。

7組の親子が参加し、恒例の手形・足形の壁掛け飾りを作りました。写真。毎年一回りずつ大きくなる手形・足形で作るトナカイやツリーはかわいいだけでなく、それぞれの成長記録となつて、本当にすてきな作品に完成しました。 工作の後は民生委員さんによるクリスマス劇。楽しいリズム遊びがたくさんで、歌に合わせて体を大きく動かし、お母さんと一緒に楽しむ様子が見られました。 クライマックスはサンタさんの登場！今年もピタリして泣く子もいず、プレゼントをもらって大満足。笑顔の花が咲く楽しいクリスマス会となりました。



懐メロを歌う会 鈴を鳴らして歌声弾む



ギターの伴奏で歌う参加者達

地域サロン「懐メロを歌う会」(村井教夫代表)は12月17日、会場をいつもの多目的室から大会議室に移し44人全員で歌いました。

参加者は、ギタースト2人(村井教夫・早瀬正和)の伴奏に合わせて、雪山讃歌、冬景色、津軽海峡冬景色、聖夜など9曲をみんなで歌い、休憩タイムは茶菓子で歓談しました。

マスク着用で互いの距離をとり、コロナ対策もしっかりと、懐かしい曲の数々を歌いました。ジャンルでは参加者の皆さんも鈴を鳴らし盛り上がりました。「懐メロを歌う会」は、毎

月2回、原則第2、第4木曜日、午前10時30分から11時30分、懐かしい抒情曲・歌謡曲など、歌詞を見ながら

なごみ会 「た・まちゃん」一座 迎えて



かがやきの丘地域サロン「なごみ会」(浅野謙一代表)

らみんなで歌います。歌の好きな高齢者の方のご参加お待ちしております。(村井教夫)

は12月17日、町内会館「きらり」でクリスマス会を開催しました。写真。

「た・まちゃん」一座と一緒に、頭の体操をしてから、ユーモアたっぷりに「いきよまいきまます」「大阪うまいものうた」の絵本を紹介しながらみんなで楽しく歌いました。

最後に「きよしこの夜」を合唱、ケーキを食べて楽しいひと時を過ごしました。



ふゆめがっしりようだん

高麗実・茂木透 写真  
長瀬太文  
福音館書店

作り出しているのです。そんな、ふゆめの拡大写真に、長瀬太さんのイラストで楽しい言葉が、歌うように付けられている科学絵本で、身近な自然の中

冬の寒々とした木をよーく観察してみると、新芽のすぐ下に小さなかわいい顔が発見できます。葉に栄養を送っていた管の断面が、それぞれの木独特のユーモアな表情を



ある生命力の強さを感じられます。春を待つ季節には、子ども達の成長への応援歌として、よく読み聞かせに持って行く大切な一冊です。是非、不思議な顔の写真

薬剤師招き勉強会



3密に配慮して開催された勉強会

志津南学区健康推進員連絡協議会(横山民子代表)は、12月3日、志津南まちづくりセンターで、びわこ薬剤師会の大迫翔

市長より表彰

追分南町内会「元氣くらぶ」が令和2年度草津市「いきいき百歳体操5年継続団体」として市長表彰を受賞しました。写真。

また、市内いきいき百歳



体操実施団体の参加者の中から高齢者番付が発表され、塩崎八重子さん(向山東)、岸田隆さん(フォレストロース)の2人が入賞し、草津市長から表彰されました。追分南町内会が発足から6年経過した若い町内ですが、その中で5年継続できたことは、参加者の皆さん始め町内会役員の皆さんのご理解・ご協力のおかげと感謝しています。

びわ湖一周バスの旅

志津南学区老人会(鈴木明会長)は12月3日、びわ湖一周バス旅行を開催しました。

45人乗りの大型バスではありますが、コロナ対応で定員は23人制限。体調不良の方などで参加者は15人となりました。びわ湖一周は



社会福祉功労者表彰

志津南学区社協 上田恒章 会長が11月28日、



令和2年度草津市社会福祉

平さんを講師に迎え、感染症対策などについての勉強会を開催しました。地域の方々にも声掛けをし、23人の参加がありました。マスク、手洗い、三密など、コロナウイルス感染予防の適切な方法、薬と健康、家庭で使う消毒液の種類、お薬手帳の活用などについて話を聞き、多岐にわたる勉強しました。

今年で3年連続。今年は、湖北の道の駅「あぢかまの里」に向かいました。早目に出発したので、「鮎屋の郷」に開店前に着いてしまいい入館できず、トイレ休憩を兼ねて、中干拓地の「愛菜館」へ。朝一番だったこともあり良い野菜が手に入りました。そこから一気に道の駅「あぢかまの里」へ。昼食は特別ランチ。写真。メタセコイヤの並木を通って安曇川藤樹の里に。紅葉はどれも真っ盛りで、平日でも沢山の観光客。道の駅でお土産を探し、無事若草に帰ってきました。

功労者として表彰されました。写真。長年にわたる地域福祉活動推進の功績が認められ、草津市役所で行われた表彰式で、草津市社協清水和廣会長から表彰状を授与されました。



# 寒い中 清掃活動に汗

連日、寒い日が続きます。自分たちの町をきれいに、各町内会では清掃活動が行われました。多くの方の協力で、町もすっかり美しくなりました。

## 追分南町内会 日頃できない整備活動を

追分南町内会(前田武憲 会長)は、12月13日、第3回環境整備を実施しました。寒い中にもかかわらず、会員355戸の方が参加。日頃できない整備活動を実施しました。準備、かがやき通り通路路環境整備活動を約2時間ほど行いました。



協力団体に感謝状を送る町内会長(左)

前田武憲 町内会長から取り組みが顕著な団体に感謝状を授与しました。当日参加



# 志津南文庫(仮称)始めました



志津南まちづくりセンターは、サロンの一角を利用して「志津南文庫(仮称)」を始めました。

毎月、草津市立図書館より複数冊を借り出して来て、志津南学区の住民の方に貸し出す手法を取ります。図書館まで足を運ばなくても、毎月いろいろな本が読めるシステムです。

尚、一度に借りられる冊数は3冊まで。初回に志津南文庫専用の貸し出しカードを作ってください。又貸しはご遠慮ください。

詳細は、志津南まちづくりセンターまで。  
電話 (563) 6206



の会員の皆さんはじめ、ご助力いただいた組長さんなどありがとうございます。これからも町内会役員一同、

## 若草・岡本西 半端でない落ち葉の量

若草・岡本西地区の冬の町内一斉清掃が、12月20日行われました。「今朝もまた寒いね」「今年冬の冬の一斉清掃は随分遅いんじゃない」などの会話と沢山のマスコ顔が集まりました。

今年、例年になく落ち葉の量が多いように感じられました。が、事前下草刈りとは別に、「志津南環境美化ボランティアの会」、町内会有志の皆さんが、各公園や児童遊園の清掃をしてくださっていたおかげ



集積場所に集められた落ち葉の山

住みやすい町内の維持に努めていきます。今後とも町内会事業へのご協力をお願いします。

で終える事ができました。その一方で、山手地区では担当面積も広く、事前作

## バス停化粧直し

ダイワ不動産(村田和夫社長)が令和2年11月、若



緑に塗装し直されたバス停

草中央通りバス停の全塗装を化粧直ししてくださいました。

グリーンヒル開発当初から30余年を経過、屋根や支柱が錆びだらけの見苦しい状態になっていたのを見かねての善意です。

毎朝、利用されている方々は気持ちよくなったバス停に士気を高め、仕事に励んでいたと想像します。ありがとうございます。

(若草・岡本西地区環境美化委員会)

## パソコンの駅

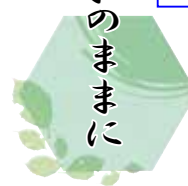
- ▽パソコンについての相談
- ▽1月26日(火)
- 2月25日(木)
- 13時~16時

志津南まちづくりセンター、地域内での困りごと相談窓口を兼ねています。

お気軽に声をかけてください。

## 随想

### 思いのままに



今回「叶匠寿庵」で近江を知るシリーズ5回目(くさつ立命館・中江藤樹・近江商人・千日回峰行)。最後となります。

## 叶匠寿庵

滋賀県に叶匠寿庵(かのうしょうじゅあん)という和菓子屋さんがあります。名前を聞くと江戸時代からありそうな感じがしますが、実際は昭和33年創業のまだ歴史の浅い会社なのです。創業者の(故)芝田清次(せいじ)氏は日中戦争の最中に中国大陸で中国兵の狙撃で左眼を失っておられます。しかしながら同氏は「そのお陰で心の眼が開いた」と

- ### 資源回収
- 毎月第1・3日曜日
  - ★若草1~5丁目町内会
  - 毎月第2・4日曜日
  - ★若草6~8丁目町内会
  - 岡本西町内会
  - 毎月第2・4土曜日
  - ★かがやきの丘町内会
  - 毎月第1・3土曜日
  - ★フォレストローズ子供会
  - 毎月第2日曜日
  - ★向山子供会

の郷(すなわ)を設けて、自然と融合する新しい和菓子作りに全力を尽くしておられます。今では滋賀県、いや日本を代表する和菓子屋の一つになっておられます。

芝田氏の信条として礼儀・行儀・言儀の3つが大事だとのこと。又、お店の目指す姿として「叶」：お客様のお口に叶いますように、「匠」：職人芸を守り、終わりのない夢、「寿」：いのち永く生きる事を喜び、「庵」：自然に抱かれた小さな菓房「マザレーイク」：湖のいのちを郷のちからへ。次代の価値を創造「五弁の思想」と標榜し、常に挑戦されています。今回は極めることの大切さを教えていただきました。(T・A)